

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注2）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%	保存湿度範囲	40% ～ 70%（注2）	
	適合コネクタ	DF62W#-9S-2. 2C（%%）	電 圧	AC/DC 250V	
	 適合端子	DF62W-**PC*	 電 流	AWG22:3A AWG24:2A AWG26～AWG30:1A	
	 適合被覆外形	φ0. 98～φ1. 2mm			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	—
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0. 75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗:1000MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗:1000MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。					
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
	3	DIS-H-00002809	YK. YAMAGUCHI	TS. FUKUSHIMA	17. 05. 11
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	HS. OKAWA	17. 04. 25
			検 図	TS. FUKUSHIMA	17. 04. 25
			担 当	YK. YAMAGUCHI	17. 04. 25
			製 図	YK. YAMAGUCHI	17. 04. 25
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-370676-00-00	
	製 品 規 格 表		製品名	DF62WC-9EP-2. 2C	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL544-1037-0-00	 1/1